

TDBC動態管理プラットフォーム の社会実装について

運輸デジタルビジネス協議会 事務局
鈴木 久夫

運輸デジタルビジネス協議会

運輸事業者の課題をともに解決 ~DXの実践~

TDBC Forum 2021

7.7 [水] 13:00 ~ オンライン開催



アジェンダ



1. 当協議会の目的と背景
2. 課題解決のアプローチ
3. 動態管理プラットフォームの目的
4. プラットフォームの方向性と連携例
5. 社会実装に向けて



1. 当協議会の目的と背景



運輸デジタルビジネス協議会

運輸事業者の課題をともに解決 ～DXの実践～

【背景】

※物流業界の例

国内貨物事業者数 6万社以上

保有台数50台未満の事業者数が80%とも90%とも

500台以上保有大規模事業者数 0.1%

小規模事業者様のペイン、課題の正しい理解と、事業者が腹落ちする合意形成がないと、業界のDXを推進するのは困難



2. 課題解決のアプローチ

オープンイノベーション2.0

業界共通課題の抽出、集約

共通プラットフォーム

課題解決のためのエコシステム

割り勘効果

プラットフォームで得られる効果

協調領域における共通プラットフォームの構築

協調領域については、個社が別々にシステム開発するのではなく、業界毎や課題毎に共通のプラットフォームを構築することで早期かつ安価にシステム刷新することが可能である（割り勘効果）。

(出典) 経済産業省 [DXレポート～ITシステム「2025年の崖」克服とDXの本格的な展開～](#)



3. 動態管理プラットフォームの目的

オープンイノベーション2.0

共通プラットフォーム

割り勘効果

- 会員からの課題提起
- 異なるお立場の方々（運送事業者、荷主など）の意見集約
- 各社の共通課題との認識共有
- 要件定義とシステム開発
- POCによる効果検証

現在地

実用化に向けた今後のプロセス

- 利用契約と課金スキーム確定
- サービスの拡充
- 運営コストと体制の確保
- 賛同企業、団体様の拡大

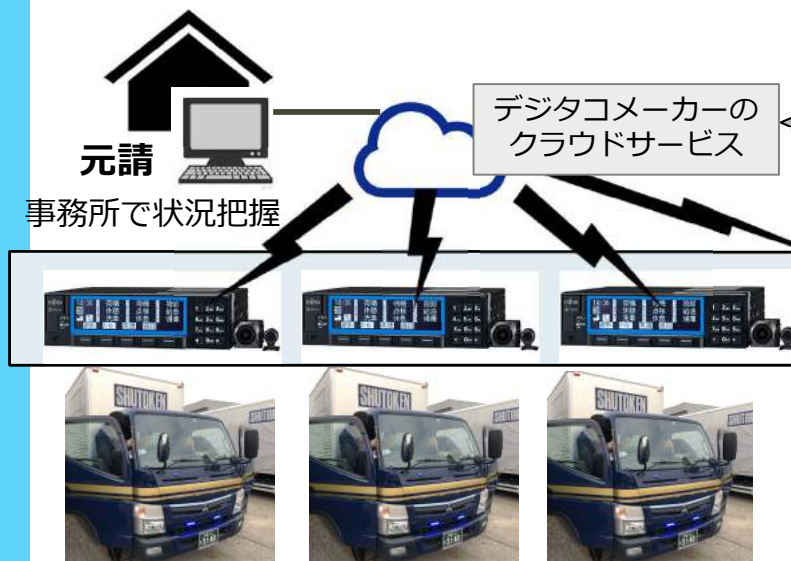


物流現場におけるニーズ・解決したい課題

■ 請負運送現場の業務上の課題

元請のみで運送する場合

出発・到着・渋滞・遅延・着荷確認・事故・予定変更などの情報を事務所で自動的に収集、把握し対応することが可能



1社完結（同一機器・システム使用）
であればシステム上で統合管理が可能

複数事業者で運送する場合（アナログな業務手順）

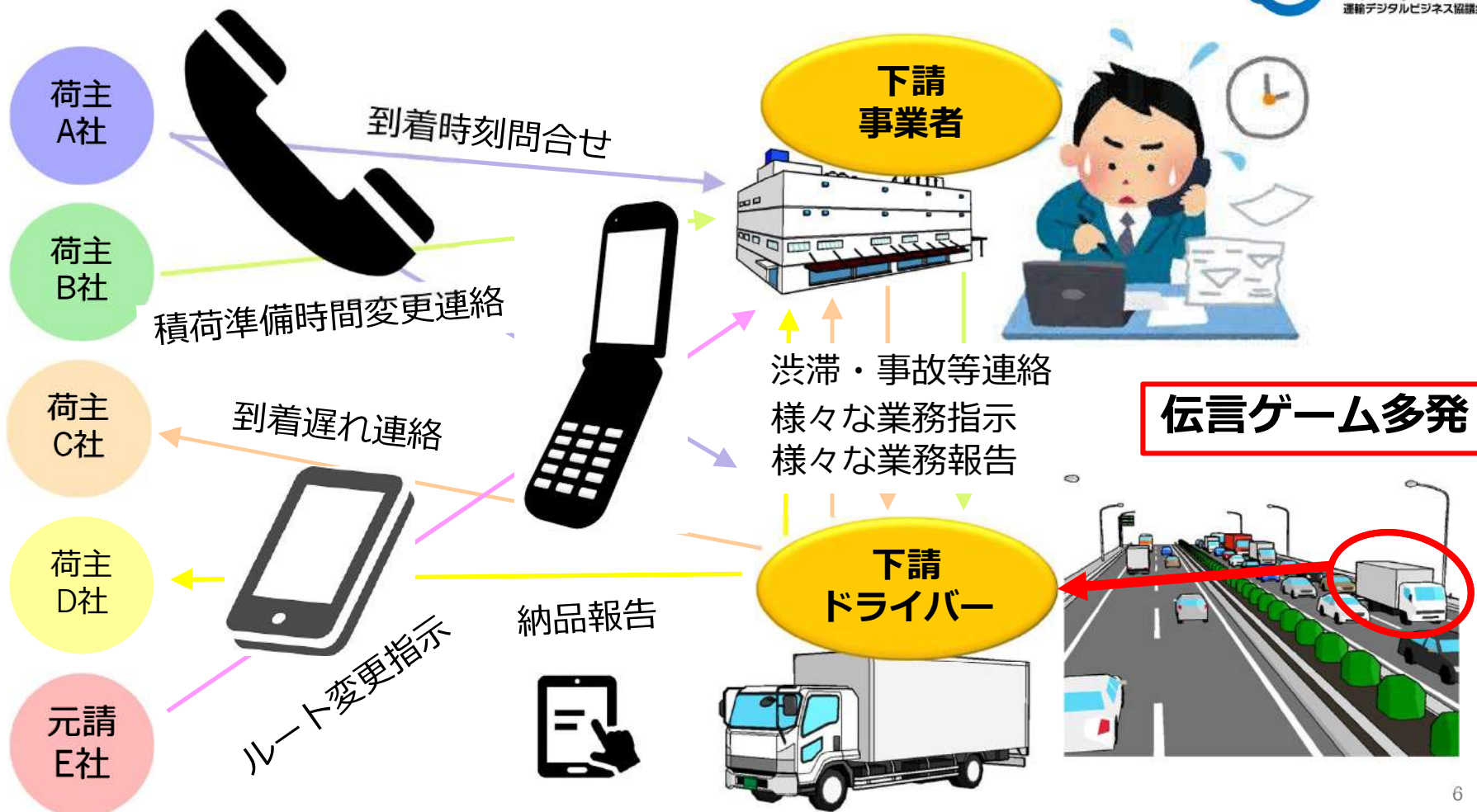
たとえ下請業者のトラックがデジタコ、GPS端末等を搭載していても、元請け事業者と異なる機器の場合、車両の様々な情報を元請で取得することはできず、各種業務連絡は電話等のアナログ手法により運行管理を行う必要がある



荷主指定や元請と異なるメーカー製デジタコ、GPS端末等を使用している場合、情報連携できないため電話等による連絡が必須



物流現場のアナログな連絡・報告業務



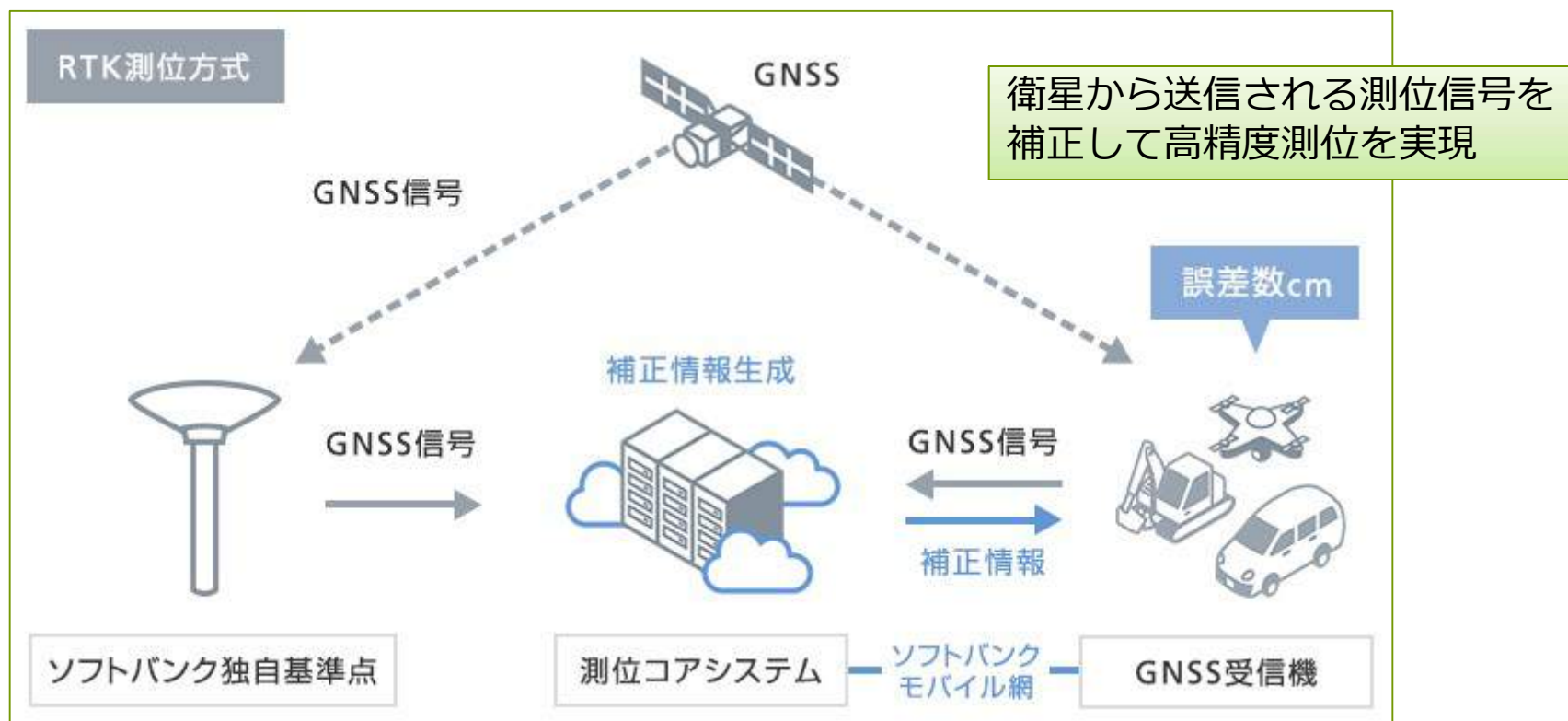
4.プラットフォームの方向性と連携例

	2020年	2021年
WG参加社数	25社	43社
実証実験 参加事業者数	3社	30社
位置情報取得デバイス	ネットワーク型デジタコ スマホ位置情報アプリ GPS機器	ネットワーク型デジタコ スマホ位置情報アプリ GPS機器 IP無線機 ドラレコ IoTデバイス 他の動態管理プラットフォーム 物流ドローン位置情報 SNSによる事故・災害情報
実証実験期間	3~5日間	1.5か月間
収集情報	位置情報のみ (一部リアルタイム)	各種車両ステータス情報 (リアルタイム)
実証機能	データ収集のみ	データ収集と活用



プラットフォームの連携データ例

高精度位置情報測位サービス (ichimill) との連携



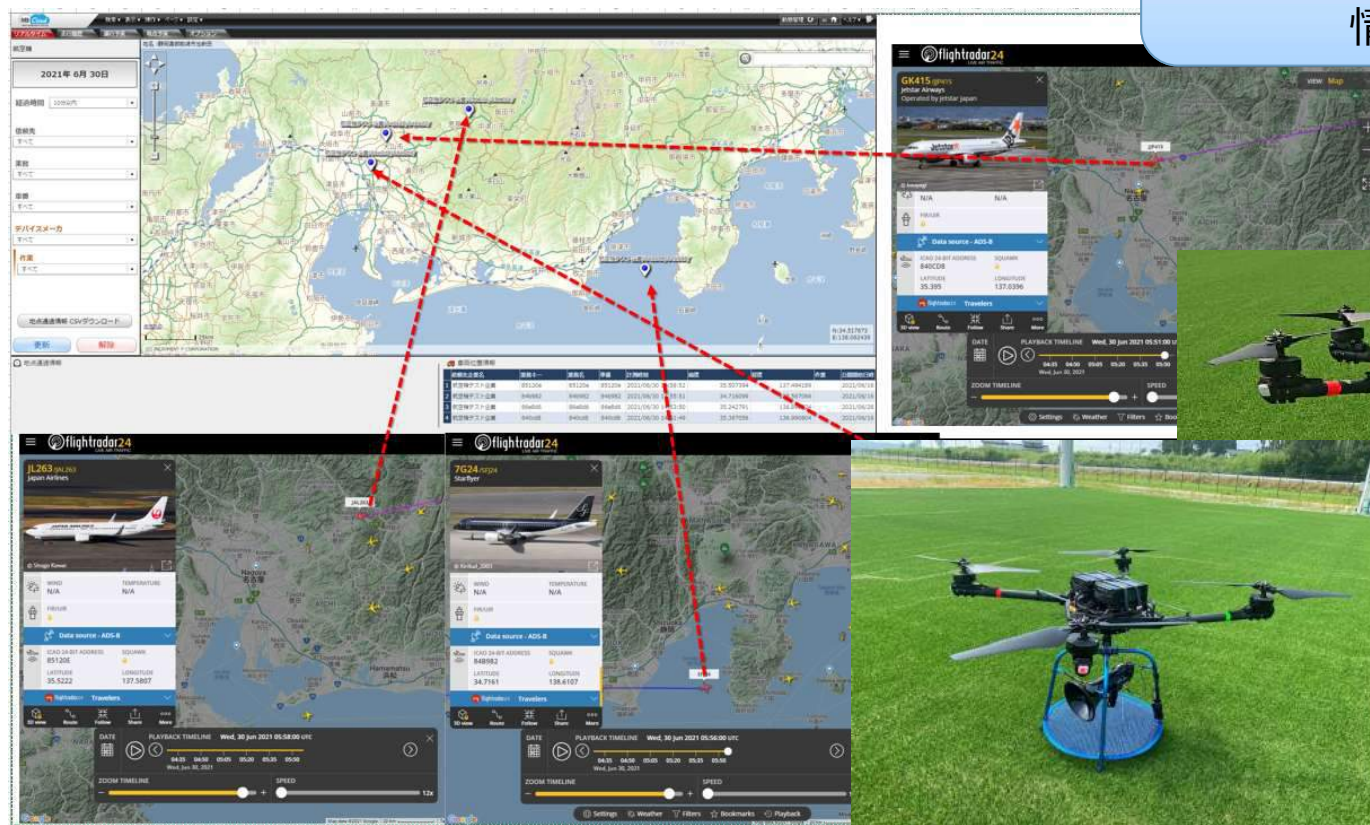
ご協力企業：ソフトバンク様 トヨタ自動車様 。



プラットフォームの連携データ例

物流ドローン動態情報の収集（技術検証中）

ADS-B信号
（航空機の自機位置発信機能）
を受信することによる機体動態
情報の収集例



ALTA X機体



ご協力企業：グローバルワイズ様 環境ロボティクス協会様



プラットフォームの連携データ例

事故・災害情報の収集



SNS投稿からAIを用いて事故・災害情報を自動収集

The screenshot displays the FASTALERT system interface. On the left, a sidebar shows navigation options like '国内' (Domestic) and '海外' (Overseas). The main area shows a '事故情報' (Accident Information) section with a table of incident data. A green arrow points from this table to a map of Aichi Prefecture, highlighting a specific location. Another green arrow points from a tweet screenshot on the left to the same location on the map. The tweet shows a '遅延' (Delay) warning with a yellow triangle icon. The map shows a traffic accident at the intersection of National Route 1 and the Iwazaki Interchange in Aichi Prefecture, dated 2021/06/19 17:57. Below the map is a table of recent incidents.

順位	種別	日時	緯度	経度
1	愛知県豊田市長瀬町付近で交通事故	2021/06/22 19:26:00	35.03609318	137.13749779
2	愛知県刈谷市東通町・刈谷町交差点付近で交通事故	2021/06/19 17:57:00	35.03469427	137.08353983
3	愛知県豊田市長瀬町付近で交通事故	2021/06/18 00:45:00	35.00775550	137.132419
4	愛知県豊田市豊田町付近で交通事故	2021/06/11 19:28:00	< NULL >	< NULL >
5	愛知県豊田市豊田町付近で交通事故	2021/06/02 15:39:00	35.05022140	136.93291518
6	愛知県豊田市豊田町付近で交通事故	2021/06/31 09:11:00	35.09287128	136.9028262

ご協力企業：JX通信社様

プラットフォームの連携データ例

異なるプラットフォーム・システムへのデータ「提供」



MB Cloud
Motohara Cloud

SmartDrive

フレクト社 Cariotデバイスを装着

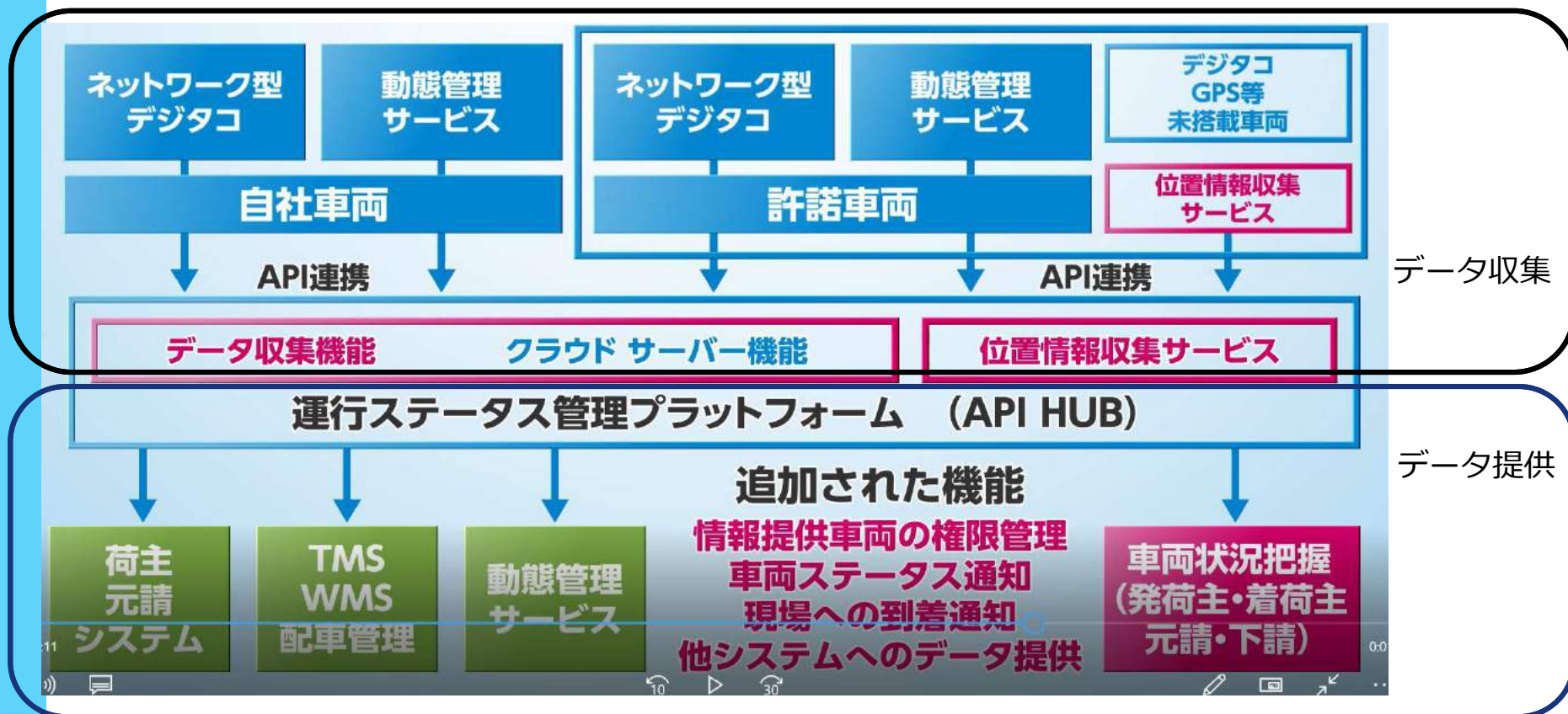
PASCO
World's Leading Geospatial Group

プラットフォームで収集したデータの
他社動態管理システムでの活用例



ご協力企業：スマートドライブ様、パスコ様、フレクト様 車両位置情報：真和工業様

5. 社会実装に向けて



5. 社会実装に向けて

運輸事業者の皆様 業界団体の皆様 様々なサービス提供者の皆様

車載機器・センサーのメーカー様 他のプラットフォーム事業者様

◇ご意見、お問い合わせは、下記からお願いします。

<https://unyu.jp/warikan>

◇TDBC動態管理プラットフォームのご紹介動画

「TDBC Warikan」

でインターネット検索 または下記リンク

https://youtu.be/hEzEJ_vDqkA

